

天平の丘公園整備事業に関するアンケート調査
報告書

令和2年10月

下 野 市

目 次

第1章 調査の概要

- 1 目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 2 実施概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 3 留意点・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

第2章 調査の結果

■基本情報について

- 2-1 居住・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 2-2 性別・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 2-3 年齢層・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- 2-4 来訪歴・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- 2-5 来訪時のグループ属性・・・・・・・・・・ 4
- 2-6 未来訪の理由・・・・・・・・・・・・・・ 4
- 2-7 シティプロモーションの認知度・・・・ 5

■天平の丘公園や歴史的資源について

- 2-8-1 魅力・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
- 2-8-2 整備状況・・・・・・・・・・・・・・ 7
- 2-8-3 イベントの開催・・・・・・・・・・・・ 8
- 2-8-4 地域活動・・・・・・・・・・・・・・ 9
- 2-9 愛着度・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
- 2-10 新たな施設・設備への要望・・・・・・・・ 11
- 2-11 新たなイベントへの要望・・・・・・・・ 12

- 調査票・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13

第1章 調査の概要

1 目的

天平の丘公園再整備の検討資料として、本公園及び周辺における歴史資源に対する市民の意見を把握するため、公園等の利用状況、施設・イベントの満足度、今後の要望などに関するアンケート調査を実施した。

2 実施概要

アンケート調査の次の実施概要により、アンケート調査を行った。

調査地域	下野市全域
調査対象	住民基本台帳（令和2年8月1日時点）から16歳から79歳までの市民2,000人を無作為抽出
調査方法	郵送配布、郵送回収
実施期間	令和2年8月21日～9月7日
調査票回収数	617票
調査票回収率	30.9%

3 留意点

- ・回答の割合は、小数点第2位を四捨五入しているため、数値の合計が100%にならない場合がある。
- ・本文やグラフ・数表上の選択肢表記は、語句を簡略化している場合がある。

第2章 調査の結果

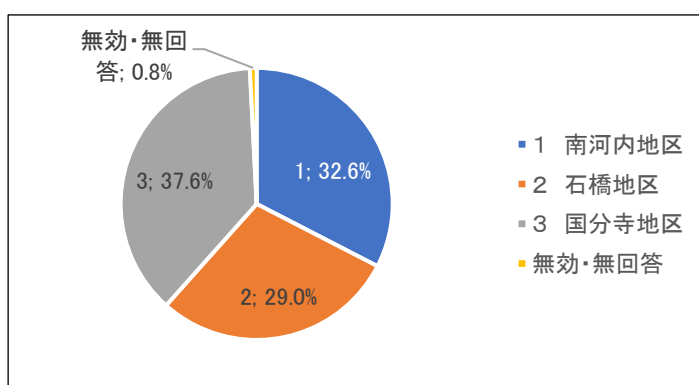
■基本情報について

2-1 居住

問1 あなたがお住まいの地区はどこですか。

回答者の居住している地区は、「南河内地区」が32.6%、「石橋地区」が29.0%、天平の丘公園が位置する「国分寺地区」が37.6%となっている。

N=617	人数	割合
1 南河内地区	201	32.6%
2 石橋地区	179	29.0%
3 国分寺地区	232	37.6%
無効・無回答	5	0.8%
合計	617	100.0%

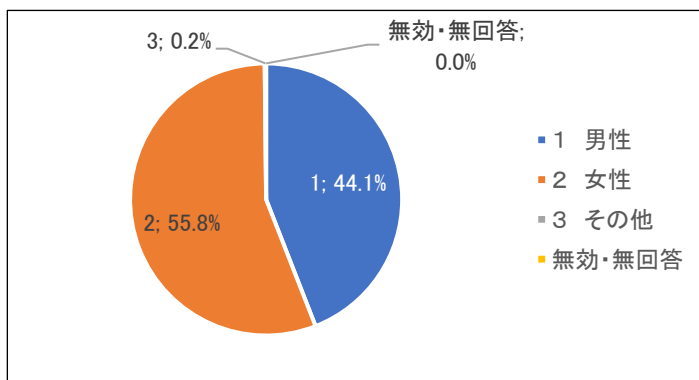


2-2 性別

問2 あなたの性別はどちらですか。

回答者の性別は、「男性」が44.1%、「女性」が55.8%、「その他」が0.2%となっている。

N=617	人数	割合
1 男性	272	44.1%
2 女性	344	55.8%
3 その他	1	0.2%
無効・無回答	0	0.0%
合計	617	100.0%



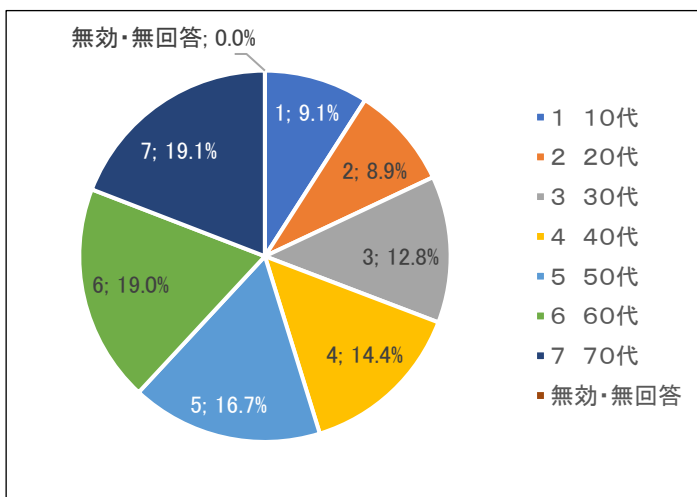
2-3 年齢層

問3 あなたはどの年代に該当しますか。

回答者の年齢層は、最も多いのが「70代」で19.1%、次いで「60代」が19.0%、「50代」が16.7%、「40代」が14.4%となっている。

年齢層が高くなるにしたがって占有率が上昇し、総体的には高い年齢層の方が公園や歴史的資源への関心度は高いことがうかがえる。

N=617	人数	割合
1 10代	56	9.1%
2 20代	55	8.9%
3 30代	79	12.8%
4 40代	89	14.4%
5 50代	103	16.7%
6 60代	117	19.0%
7 70代	118	19.1%
無効・無回答	0	0.0%
合計	617	100.0%

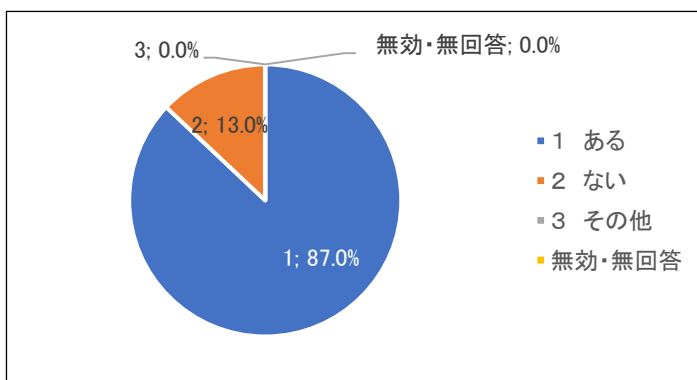


2-4 来訪歴

問4 あなたは天平の丘公園や周辺の歴史的資源を訪れたことがありますか。

天平の丘公園や周辺の歴史的資源を訪れたことが「ある」のは87.0%、「ない」は13.0%となっている。

N=617	人数	割合
1 ある	537	87.0%
2 ない	80	13.0%
3 その他	0	0.0%
無効・無回答	0	0.0%
合計	617	100.0%



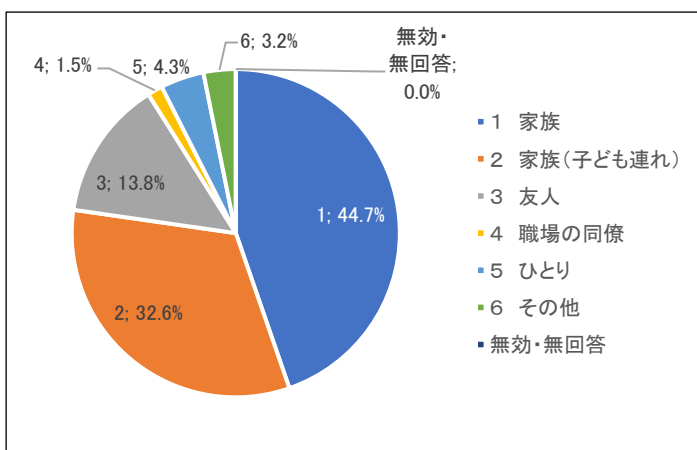
2-5 来訪時のグループ属性

問5 問4で訪れたことが「ある」とお答えした人に伺います。
主にどなたと訪れましたか。

来訪時の主な同行者について、最も多いのは「家族」が44.7%、次いで「家族（子ども連れ）」が32.6%、「友人」が13.8%となっている。

子どもを含む家族の来訪が約8割であり、各種イベントの開催を合わせてみると、本公園は子育て支援とともに家族交流の場として重要な役割を担っていることがうかがえる。

N=537	人数	割合
1 家族	240	44.7%
2 家族(子ども連れ)	175	32.6%
3 友人	74	13.8%
4 職場の同僚	8	1.5%
5 ひとり	23	4.3%
6 その他	17	3.2%
無効・無回答	0	0.0%
合計	537	100.0%



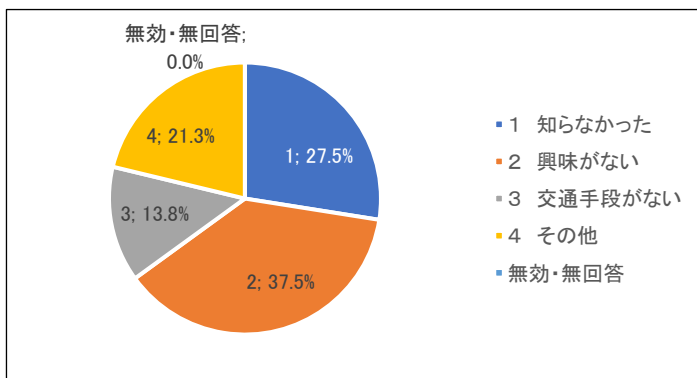
2-6 未来訪の理由

問6 問4で訪れたことが「ない」とお答えした人に伺います。
その理由は何ですか。

天平の丘公園や周辺の歴史的資源を訪れたことがない理由で、最も多いのは「興味がない」が37.5%、次いで「知らなかった」が27.5%、「その他」が21.3%と続いている。

「その他」では、ほとんどが“機会がなかったこと”との記述であり、「興味がない」「知らなかった」も合わせて今後の周知やプロモーションの課題といえる。

N=80	人数	割合
1 知らなかった	22	27.5%
2 興味がない	30	37.5%
3 交通手段がない	11	13.8%
4 その他	17	21.3%
無効・無回答	0	0.0%
合計	80	100.0%



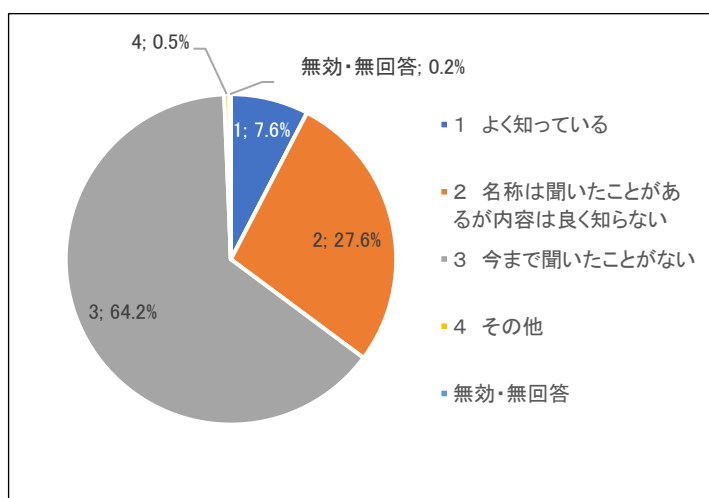
2-7 シティプロモーションの認知度

問7 飛鳥時代を中心に古墳時代から奈良時代にかけての史跡が多く所在する歴史的特性から「東の飛鳥」という名称をシティプロモーションに使用していることを知っていましたか。

東の飛鳥のシティプロモーションについて、最も多いは「聞いたことがない」が64.2%、次いで「聞いたことはあるが内容はよく知らない」が27.6%、「よく知っている」が7.6%となっている。

おおよそ2/3の回答者にとっては“東の飛鳥”を初めて耳にするものであり、今後のシティプロモーションの推進にとっても大きな課題として捉えられる。

N=617	人数	割合
1 よく知っている	47	7.6%
2 名称は聞いたことがあるが内容はよく知らない	170	27.6%
3 今まで聞いたことがない	396	64.2%
4 その他	3	0.5%
無効・無回答	1	0.2%
合計	617	100.0%



■天平の丘公園や歴史的資源（下野国分寺跡・下野国分尼寺跡、丸塚古墳・愛宕塚古墳など）について

問8 あなたは天平の丘公園が持つ魅力や周辺の歴史的資源について、どのように感じていますか。

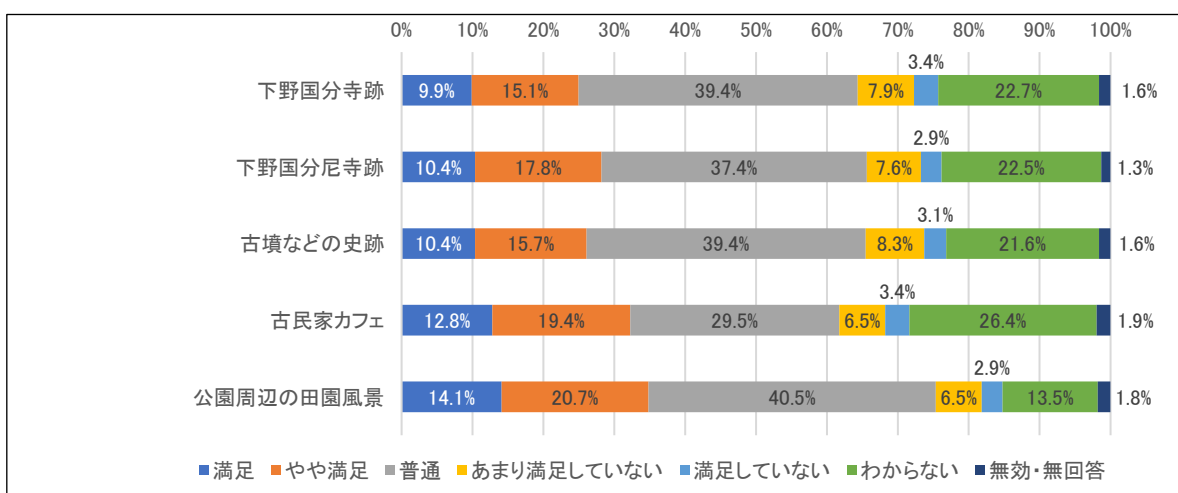
2-8-1 魅力

「下野国分寺跡」「下野国分尼寺跡」「古墳などの史跡」の魅力については、いずれも「満足」と「やや満足」を合わせたプラス評価は25%~28%であり、また、「あまり満足していない」と「満足していない」を合わせたマイナス評価は11%程度となっている。

「古民家カフェ」については、「満足」と「やや満足」を合わせたプラス評価は32.2%で、歴史的資源よりも満足度が高いが、「わからない」も26.4%と他よりも高いことから、今後の施設PRとしての課題がうかがえる。

「公園周辺の田園風景」については、「満足」と「やや満足」を合わせたプラス評価は34.8%で、上記の施設等よりも評価されており、公園との調和や下野市らしさの原風景として価値がうかがえる。

N=617	満足	やや満足	普通	あまり満足していない	満足していない	わからない	無効・無回答	合計
下野国分寺跡	61	93	243	49	21	140	10	617
下野国分尼寺跡	64	110	231	47	18	139	8	617
古墳などの史跡	64	97	243	51	19	133	10	617
古民家カフェ	79	120	182	40	21	163	12	617
公園周辺の田園風景	87	128	250	40	18	83	11	617



2-8-2 公園内施設の魅力

公園内施設の魅力については、「満足」と「やや満足」を合わせたプラス評価が最も高いのは“平地林散策路の歩きやすさ”の34.9%で、また、「あまり満足していない」と「満足していない」を合わせたマイナス評価も12.8%で最も低くなっており、天平の丘公園として大きな魅力であることがうかがえる。

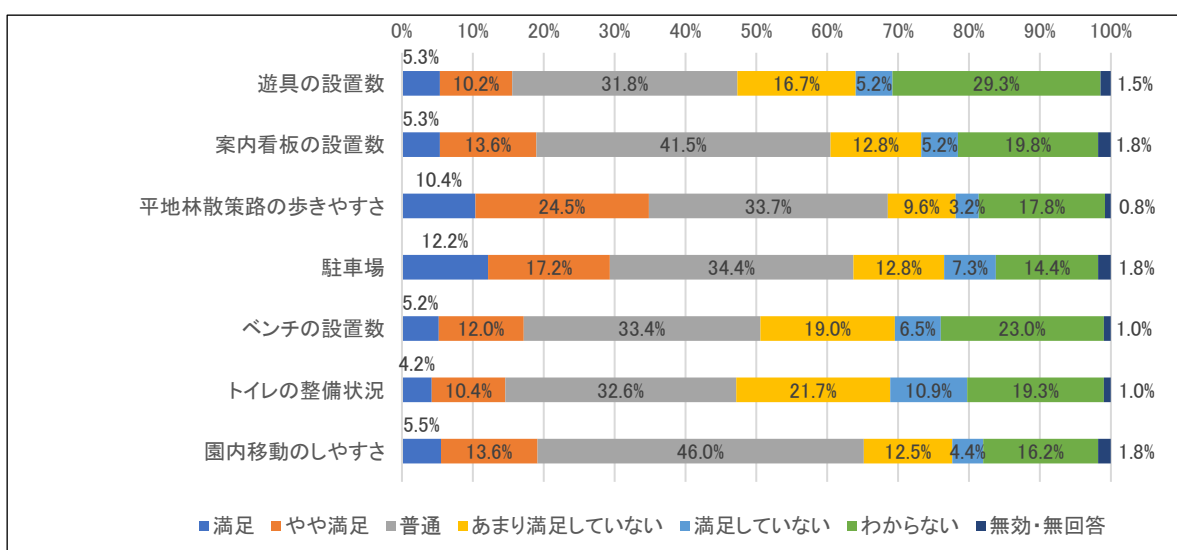
プラス評価が2番目に高いのは“駐車場”の29.4%で、設置場所も多く、広面積であることから、イベント時以外の平時の来訪では誰でも駐車しやすいことが評価されたと考えられる。

“案内看板の設置数”と“園内移動のしやすさ”については、プラス評価がマイナス評価を少し上回っているが、“ベンチの設置数”“トイレの整備状況”についてはマイナス評価の方が大きく上回っていることから、環境改善の対応が求められる。

特に“トイレ”においてはマイナス評価が32.6%でもっとも高く、老朽化をふまえれば早急の対応が必要と考えられる。

また、“遊具”については昨年度に整備した新機能であり、「わからない」が29.3%で他の項目よりも高いが、供用開始から今回調査期間の約4ヶ月間でプラス評価が15.5%得られたことは、今後の周知よりさらに利用者増えることが考えられる。

N=617	満足	やや満足	普通	あまり満足していない	満足していない	わからない	無効・無回答	合計
遊具の設置数	33	63	196	103	32	181	9	617
案内看板の設置数	33	84	256	79	32	122	11	617
平地林散策路の歩きやすさ	64	151	208	59	20	110	5	617
駐車場	75	106	212	79	45	89	11	617
ベンチの設置数	32	74	206	117	40	142	6	617
トイレの整備状況	26	64	201	134	67	119	6	617
園内移動のしやすさ	34	84	284	77	27	100	11	617



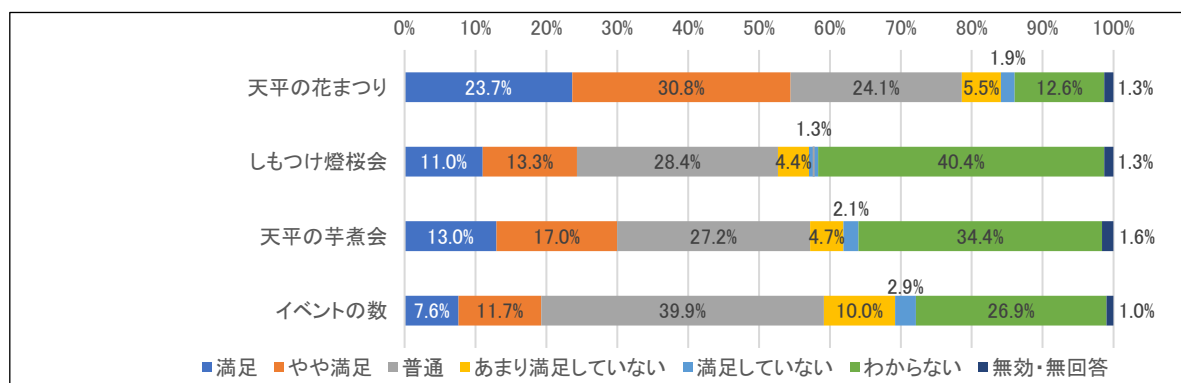
2-8-3 イベントの開催

天平の丘公園で開催される主要なイベントについては、年間に最も来訪者数がある“天平の花まつり”のプラス評価が54.5%で特に高く、市民にとっても重要な魅力であることがうかがえる。

次いでプラス評価が高いのは“天平の芋煮会”の30.0%であり、“しもつけ燈桜会”は24.3%となっているが、いずれも「わからない」の評価が最も高くなっており、今後のPR等の誘客の必要性がうかがえる。

“イベントの数”においては、プラス評価がマイナス評価を6.4%上回っているが、マイナス評価は他の項目よりも高いことから、改善ポイントとして可能性がうかがえる。

N=617	満足	やや満足	普通	あまり満足していない	満足していない	わからない	無効・無回答	合計
天平の花まつり	146	190	149	34	12	78	8	617
しもつけ燈桜会	68	82	175	27	8	249	8	617
天平の芋煮会	80	105	168	29	13	212	10	617
イベントの数	47	72	246	62	18	166	6	617



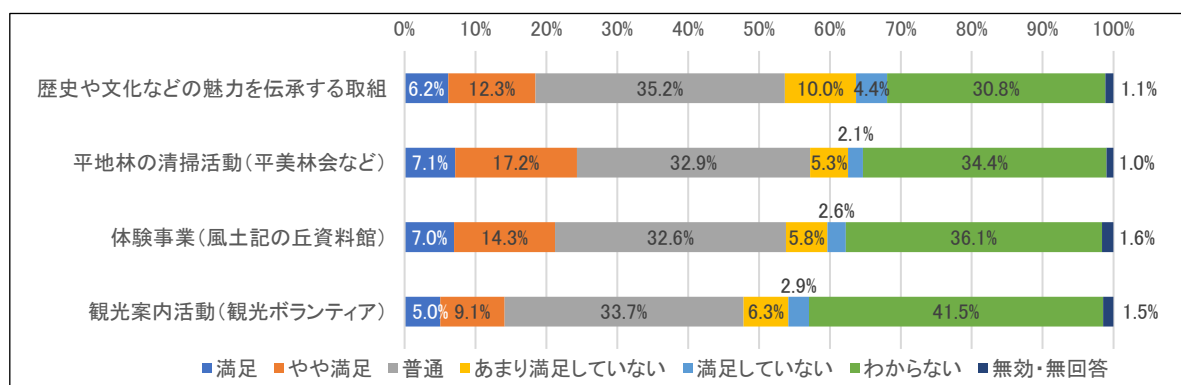
2-8-4 地域活動

地域活動については、プラス評価が最も高いのは“平地林の清掃活動（平美林会など）”の24.3%であり、次いで“体験事業（風土記の丘資料館）”の21.3%となっている。

“歴史や文化などの魅力を伝承する取組”はプラス評価が18.5%であるが、マイナス評価が14.4%で他の項目よりも高く、改善の必要性がうかがえる。

“観光案内活動（観光ボランティア）”はプラス評価が14.1%で他の項目よりの低くなっており、今後の事業展開のあり方について検討する必要性がうかがえる。

N=617	満足	やや満足	普通	あまり満足していない	満足していない	わからない	無効・無回答	合計
歴史や文化などの魅力を伝承する取組	38	76	217	62	27	190	7	617
平地林の清掃活動（平美林会など）	44	106	203	33	13	212	6	617
体験事業（風土記の丘資料館）	43	88	201	36	16	223	10	617
観光案内活動（観光ボランティア）	31	56	208	39	18	256	9	617



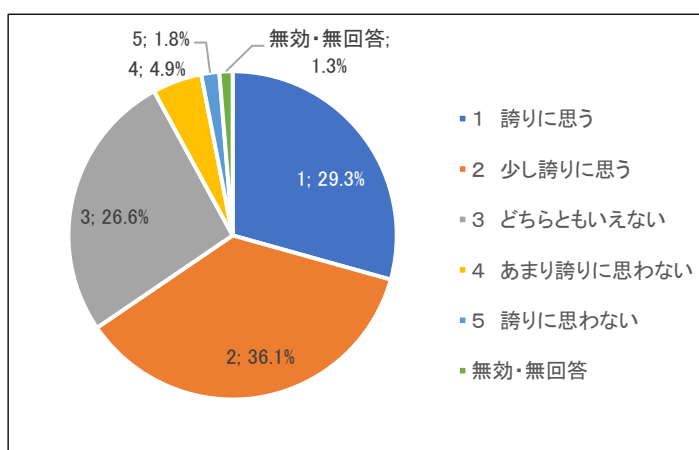
2-9 愛着度

問9 あなたは天平の丘公園や歴史的資源を誇りに思いますか。

天平の丘公園や歴史的資源に対する誇りについては、「誇りに思う」が29.3%、「少し誇りに思う」が36.1%、「あまり誇りに思わない」が4.9%、「誇りに思わない」が1.8%となっている。

市民として“誇り・プライド・愛着”をとれるプラス評価が65.4%であり、今回の整備対象が大変重要な施設であることがうかがえる。

N=617	人数 (人)	割合 (%)
1 誇りに思う	181	29.3%
2 少し誇りに思う	223	36.1%
3 どちらともいえない	164	26.6%
4 あまり誇りに思わない	30	4.9%
5 誇りに思わない	11	1.8%
無効・無回答	8	1.3%
合計	617	100.0%



2-10 新たな施設・設備への要望

問10 天平の丘公園内に新たに導入してほしい施設・設備がありましたら、ご記入ください。

本公園における新たな施設や設備の整備に関する要望の概要は次のとおり。

- ・四季を通した公園 : 春の桜や史跡巡り以外にも魅力づけ、家族連れなどが楽しめる設備、蛍の里づくり、ミニフラワーパーク、イルミネーション、キッチンカースペース、四季の花公園、吉野桜の追加植栽、花広場ステージの拡張
- ・平地林の環境 : 傷んだ木製の修理、秋山亭周辺の雰囲気づくり、明るく開放的な環境、子ども達が自然に触れる
- ・水遊びの場 : 子どもプール、じゃぶじゃぶ池、夏場の遊び場、噴水施設(子供用)、ボート遊び
- ・子供の遊び場 : 遊具の増設、芝生広場への遊具設置、幼児遊具の設置、屋内遊び場
- ・トイレ : 常設トイレの追加、清潔感の向上、ウォシュレットの便座、イベント時の臨時設置
- ・休憩施設 : 日陰や雨よけとなる休憩場所の増設とメンテナンス管理、屋内の休憩場所、四阿の増設
- ・駐車場 : 駐車スペースの増加、アスファルト舗装化
- ・万葉植物園 : 全体的な改善、雑草の管理、周知の強化
- ・管理 : 公園内の雑草管理の向上
- ・バリアフリー : 散策路の車いす利用者等障がい者への配慮、車いすスロープ
- ・国分寺跡・尼寺跡 : バーチャル体験施設等、御朱印、七重塔の再建、国分寺の一部復元、歴史の音声案内設置
- ・防犯と衛生 : 外灯の増設、防犯カメラの設置、ゴミ箱の設置、手洗い場の増設
- ・古墳 : 甲塚古墳の整備復元、東の飛鳥と連携した歴史資源の活用。
- ・歴史の伝承と学習 : 天平の丘高校、プラネタリウム、カンピョウミュージアム、天体観測、愛宕塚古墳発掘展示施設、歴史図書館、美術館、百人一首競技場
- ・レジャー環境 : ミニゴルフ場(パークゴルフ)、ドーム型総合スポーツ施設(災害避難所)、アスレチック、バーベキュー施設、グランピング施設、アスレチック、バスケットコート、ドッグラン、レンタサイクル、簡易宿泊施設、体験工房、ツリーハウス、釣り堀、展望台、足湯、温泉施設、セグウェイ散策
- ・健康づくり : ランニングコース、ウォーキングコース、エクササイズスペース、健康ゾーン、クロスカントリーのランニングコース
- ・店舗等 : 平地林内のカフェ、古民家カフェの魅力強化、おいしいランチのお店、パン屋、ケーキ屋、水素水の設置、お蕎麦屋、和菓子屋、雑貨屋、みやげ屋、フリマ、道の駅のような特産品直売所
- ・民間活力 : すてきなカフェ、本屋、自習室、小児科病院など民間企業への開放による魅力向上
- ・公園内の施設案内 : 施設の説明や案内板の更新
- ・尼寺グラウンド : トイレ設置、フェンス・ベンチ屋根の老朽化対策
- ・移動手段 : 駅バスの運行、臨時バスの運行、近隣含めたサイクリングロードの整備
- ・周辺道路 : 県道からの見やすい案内板、小山壬生線での看板設置、道路の拡張
- ・公園の周知 : 市ホームページを活用したPR方法の工夫
- ・環境の維持 : 今がベストバランス、風情を損なうような施設は導入しない、自然や景観の保全

2-11 新たなイベントへの要望

問11 天平の丘公園で新たなイベントを行うとしたら、どのようなイベントが良いですか。

本公園での新たなイベントに関する要望等の概要は次のとおり。

- ・ 四季を楽しむ公園のイベント : 花まつり時の植樹会、四季ごとの花まつり、つつじまつり、写真教室、イルミネーション、プロジェクトマッピング、昆虫・草花に関するイベント、星の観察イベント、盆踊り、花火大会、秋祭り、紅葉狩り、かんぴょうまつり、クラシックカー等イベント、
- ・ 歴史資源を活かすイベント : 歴史勉強会、歴史学者による学術イベント、他都市の国分寺交流会、歴史的な衣装によるコスプレイベント、天平の時代背景にあう雅楽の演奏会、発掘体験、奈良県飛鳥村とのオンラインイベント、歴史スタンプラリー、歴史野外舞台、琵琶塚古墳・摩利支天古墳との共同企画展、史跡・古墳めぐりウォーキング
- ・ 芸術に関連するイベント : 俳句会、美術展、薪能、野外シアター、市内在住する芸術家の展覧会
- ・ 音楽に関連するイベント : 以前に行われた音楽フェスの定着、クラシックコンサート、チャリティーコンサート、プロやアーティストを招いてのコンサート
- ・ 家族に関連するイベント : 夏休み等の親子ゲームイベント、ハロウィン、宝探し、保育園・幼稚園イベント、工作教室、手品ショー、小動物のふれあいや里親譲渡会、三輪車レース、こどもの日・七夕・ハロウィン・クリスマス等子供イベント、自然観察会、
- ・ 出店に関連するイベント : 色々なカフェなどが出店するイベント、古民家カフェ主催イベント、マルシェ、大規模なフリーマーケット、朝市、野菜軽トラ市、ビール祭り、そば打ち会、アウトレット施設の出店
- ・ 健康・運動に関するイベント : 親子マラソン、ウォーキング大会、ヨガ・太極拳、自転車等のツールド大会、
- ・ 福祉に関するイベント : “医療のまち” にふさわしいハンデのあるご本人・ご家族限定のお花見日
- ・ 新たなイベントは不要 : 自然と雰囲気を作ることが必要、静かな環境の維持、イベントのための施設整備より常時利用しやすい環境を優先
- ・ その他 : フィルムコミッションの誘致

「天平の丘公園再整備事業」に関する
アンケート調査にご協力ください
令和2年度【調査票】

ごあいさつ

日頃から市政に対するご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、本市では、こころ豊かで魅力あふれる都市を目指すなかで、地域の歴史や伝統を残しながら形成された環境を継承していくために、下野市歴史的風致維持向上計画を策定しました。この計画に基づき、天平の丘公園再整備事業を進めてまいります。

天平の丘公園は、栃木県を代表する国指定史跡である下野国分寺跡・下野国分尼寺跡が園内にあり、歴史・文化を感じることができる歴史公園になります。また、「天平の花まつり」「しもつけ燈桜会」「天平の芋煮会」などのイベント会場であり、古民家カフェや大型複合遊具の新設により年間を通して人の賑わいを創出しています。

今回のアンケートについては、天平の丘公園等の認知度や満足度、その他活動に対しての評価などを伺い、天平の丘公園再整備事業をより良い取組とするために実施するものです。

この調査票はすべて統計的に処理し、ご回答いただいた内容は、本調査の目的である天平の丘公園再整備事業以外で使用することはありません。

16歳から79歳までの市民みなさまから無作為に選び、お送りさせていただきました。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力のほどお願い申し上げます。

令和2年8月 下野市長 広瀬 寿雄

【調査に関する問い合わせ先】

下野市 産業振興部 商工観光課

電話：0285-32-8907 FAX：0285-32-8611

記入に際してのお願い

それぞれの設問に対して、あてはまる番号に「○」で囲んでください。記述欄にご記入の際は、楷書体でご記入願います。

◆ ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れて、

9月7日（月）までに郵便ポストにご投函ください。

「天平の丘公園再整備事業」アンケート調査

「天平の丘公園再整備事業」に関する以下の項目について、あなたの考えをお聞かせください。

- ・選択式の回答は、該当箇所の番号を「○」で囲んでご回答ください。
- ・ご記入後、同封の返信用封筒にて（切手を貼らずに）投函してください。

◆基本情報

問1 あなたがお住まいの地区はどこですか。（大字、町名をご記入ください）

下野市（ ）

例）下野市小金井〇〇〇番地 ⇒ 小金井 とご記入ください。

下野市小金井1丁目〇番△ ⇒ 小金井1丁目 とご記入ください。

問2 あなたの性別はどちらですか。

1 男性 2 女性 3 その他

問3 あなたはどの年代に該当しますか。

1 10代 2 20代 3 30代 4 40代

5 50代 6 60代 7 70代

問4 あなたは天平の丘公園や周辺の歴史的資源を訪れたことがありますか。

1 ある 2 ない 3 その他（ ）

問5 問4で訪れたことが「ある」とお答えした人に伺います。主にどなたと訪れましたか。

1 家族 2 家族（子ども連れ） 3 友人 4 職場の同僚

5 ひとり 6 その他（ ）

問6 問4で訪れたことが「ない」とお答えした人に伺います。その理由は何ですか。

1 知らなかった 2 興味がない 3 交通手段がない

4 その他（ ）

問7 飛鳥時代を中心に古墳時代から奈良時代にかけての史跡が多く所在する歴史的な特性から「東の飛鳥」という名称をシティプロモーションに使用しているのを知っていましたか。

1 名称・内容とも良く知っている 2 名称は聞いたことがあるが内容は良く知らない

3 今まで聞いたことがない 4 その他（ ）

◆天平の丘公園や歴史的資源（下野国分寺跡・下野国分尼寺跡、丸塚古墳・壘岩塚古墳など）について

問8 あなたは天平の丘公園が持つ魅力や周辺の歴史的資源について、どのように感じていますか。

それぞれの項目ごとに満足度の番号を1つ選んで、○をつけてください。

設問内容	満足	やや満足	普通	あまり満足していない	満足していない	わからない
○魅力についてお聞きします						
下野国分寺跡	1	2	3	4	5	6
下野国分尼寺跡	1	2	3	4	5	6
古墳などの史跡	1	2	3	4	5	6
古民家カフェ	1	2	3	4	5	6
公園周辺の田園風景	1	2	3	4	5	6
○整備状況についてお聞きします						
遊具の設置数	1	2	3	4	5	6
案内看板の設置数	1	2	3	4	5	6
平地林散策路の歩きやすさ	1	2	3	4	5	6
駐車場	1	2	3	4	5	6
ベンチの設置数	1	2	3	4	5	6
トイレの整備状況	1	2	3	4	5	6
園内移動のしやすさ	1	2	3	4	5	6
○イベントについてお聞きします						
天平の花まつり	1	2	3	4	5	6
しもつけ燈籠会	1	2	3	4	5	6
天平の芋煮会	1	2	3	4	5	6
イベントの数	1	2	3	4	5	6
○地域の活動についてお聞きします						
歴史や文化などの魅力を伝承する取組	1	2	3	4	5	6
平地林の清掃活動(平美林会など)	1	2	3	4	5	6
体験事業(風土記の丘資料館)	1	2	3	4	5	6
観光案内活動(観光ボランティア)	1	2	3	4	5	6

問9 あなたは天平の丘公園や歴史的資源を誇りに思いますか。

- 1 誇りに思う 2 少し誇りに思う 3 どちらともいえない
4 あまり誇りに思わない 5 誇りに思わない

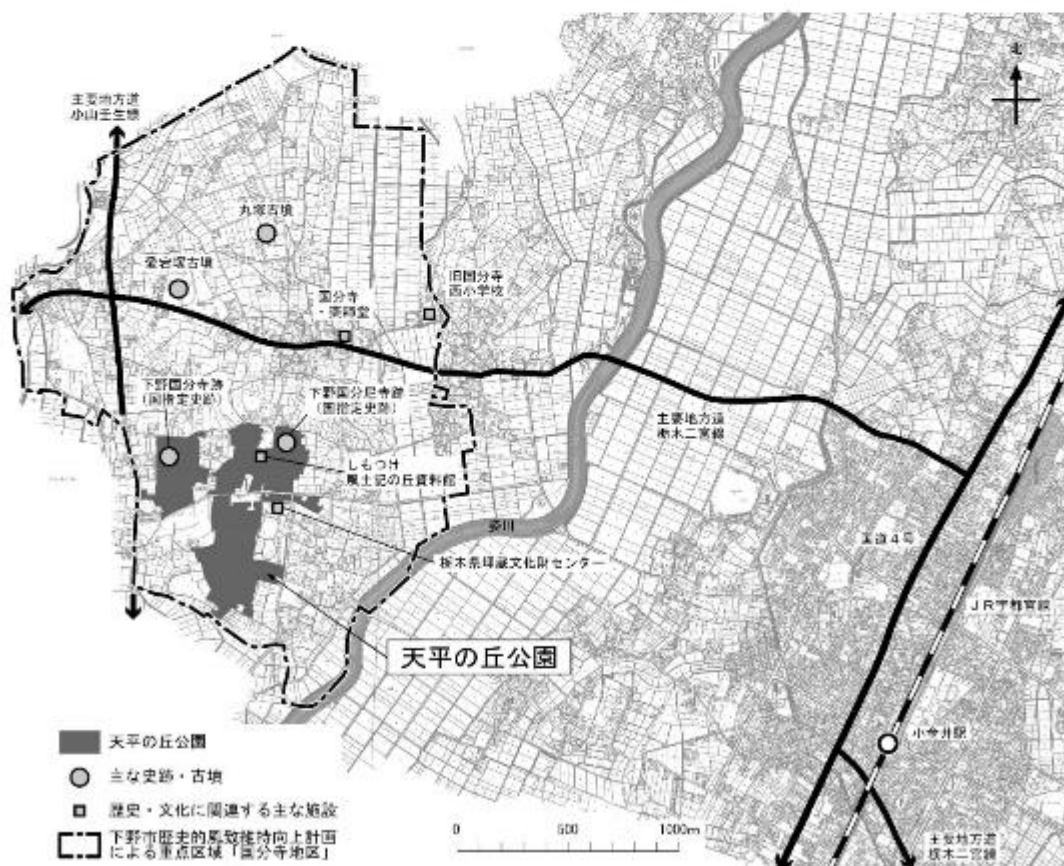
問10 天平の丘公園内に新たに導入してほしい施設・設備がありましたら、ご記入ください。

問 11 天平の丘公園で新たなイベントを行うとしたら、どのようなイベントが良いですか。

《天平の丘公園について、ご意見がございましたら、ご記入ください》

— お忙しいところ、ご協力ありがとうございました —

【天平の丘公園や主な史跡・古墳等の位置】



■表紙に掲載した写真

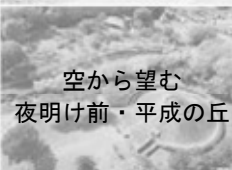


淡墨桜が満開となった下野国分尼寺跡周辺

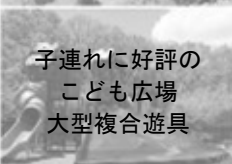
天平の丘公園 再整備基本計画

令和3年3月
下野市

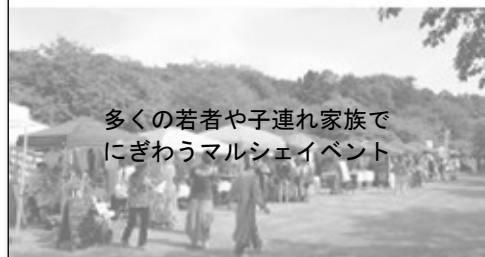
国の登録有形民俗文化財の指定を受けた
民俗資料館夜明け前



空から望む
夜明け前・平成の丘



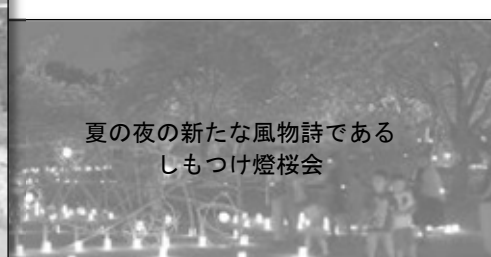
子連れに好評の
こども広場
大型複合遊具



多くの若者や子連れ家族で
にぎわうマルシェイベント



水面を埋め尽くす
ハスの葉



夏の夜の新たな風物詩である
しもつけ燈桜会



春と秋に花開く十月桜



東の飛鳥ロゴマーク

東の飛鳥

Higashi no Asuka

天平の丘公園再整備基本計画

下野市企画振興部 商工観光課

住 所 〒329-0492 栃木県下野市藤原2-6番地

電 話 0285-32-8907 (商工観光課直通)

FAX 0285-32-8611

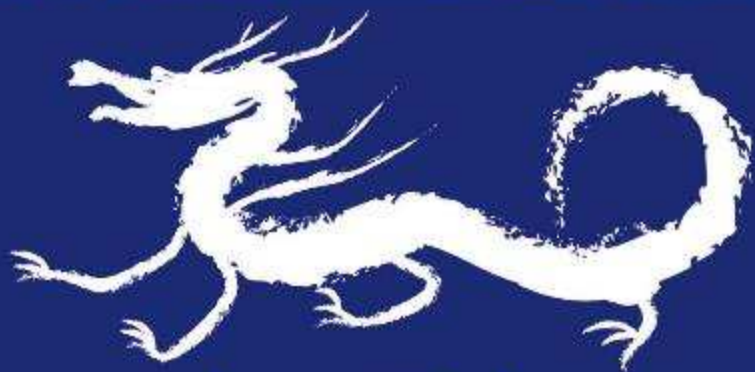
Eメール gyokokukenkoucity.shimotsuki@city.yamanashi.lg.jp

下野市ホームページ

<http://www.city.yamanashi.lg.jp>



紅葉に染まる子宝橋周辺



東の飛鳥

Higashi no Asuka

天平の丘公園再整備基本計画

下野市産業振興部 商工観光課

住 所 〒329-0492 栃木県下野市笹原26番地

電 話 0285-32-8907 (商工観光課直通)

F A X 0285-32-8611

Eメール syoukougankou@city.shimotsuke.lg.jp

下野市ホームページ

<http://www.city.shimotsuke.lg.jp>

